

日本とアメリカの生活スタイルの違い

秋田 美季

私はこの派遣に伴い、日本とアメリカの生活スタイルの違いを探してきました。たくさんの違いを見つけましたが、その中から5つ紹介します。

1つ目は、服装についてです。日本人はあまり露出した服とかは着ないのに対して、アメリカ人は肩出しの服など肌がけっこう見える服を着ている人がたくさんいました。これは、日本人とアメリカ人の性格の違いなのではないかと思います。私の中では、日本人はあまり人前に出たがらず恥ずかしがり屋で消極的なイメージがありますが、アメリカ人はノリが良かったり、人前に出ていくのも平気で、物事に積極的なイメージが強いです。服装をこれに当てはめてみると、日本人は恥ずかしくてあまり肌を出したくないのではないかと、そしてアメリカ人は肌を見せても全然平気という気持ちなのではないかと思いました。

2つ目は、お風呂についてです。日本は浴槽とシャワーと体を洗うスペースがありますが、アメリカは浴槽とその上に固定シャワーが付いているだけでした。これはホームステイしたどちらの家も同じでした。これには洗い方の違いが表れていると思います。日本人は暖かいお湯につかって頭や体を洗ってよく泡を流してから出ますが、アメリカ人はお湯につかることや泡を洗い流すことはあまり重要視しないのではないかと思いました。

3つ目は、トイレとお風呂の場所が一緒なことについてです。私がホームステイしたどちらの家もトイレとお風呂が同じ部屋にありました。これはどうしてなのかわかりませんが、私の考えでは、日本はトイレとお風呂は別という認識ですが、アメリカではトイレとお風呂は同じようなものという認識があるのかなと思いました。また、英語で **bathroom** は浴室のことですが、「トイレに行きたい」という時には「**I want to go to a bathroom**」と言います。このことからアメリカでは昔から浴室にトイレがあるのは普通なのではないかと思いました。

4つ目は、料理についてです。日本は料理に色合いや健康に気を使って野菜が食事に必ず出ますが、アメリカでは野菜を口にするのはほとんどなく、野菜が恋しくなるほどでした。また、「甘さ」に対する感覚も違うように思いました。私は甘いものは大好きですが、トーランスでいただいたケーキは日本で食べ慣れているものよりはるかに甘く、口が溶けてしまいそうなほどで驚きました。

5つ目は、車の駐車場の向きについてです。日本ではほとんどの車は後ろ向きで駐車するのに対し、アメリカはほとんど前向きに駐車していました。写真を見てもらえばわかると思いますが、これに写っている車の約8割は前向き駐車です。これは、道の広さが関係していると思います。日本では一般道は道が左右に1本ずつなのに対して、アメリカでは左右に3本ずつありました。日本ではこんなに広いのは高速道路ぐらいなのにアメリカでは一般道でもこんなに広いのかと驚きました。確かに、こんなに広いなら、前向きにスーッと駐車できると思います。また、バック駐車しているとどうしても時間がかかってしまうので、時間短縮のため、そして効率化のためでもあるのかなと思いました。



実際に行ってみないとわからない日本とアメリカの違いを見つけ、楽しくいろいろと学ぶことができ、とても良い経験になりました。「違う」ということにはそれぞれ背景や理由があるのだと思います。この経験を将来に活かしていこうと思います。最後まで私たち派遣生を支援してくださった皆様、本当にありがとうございました。